白石の新鮮野菜　う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん！

～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。　㊐農林課　☎22-1253

SSN48は白石の農産物を応援しています♪

●５月の人気農産物　ふき、ホウレンソウ、うるい、わらび、タラの芽　など

羽山朝採り市　毎週土曜日9:00～12:00
●場所　犬卒都婆公会堂前
㊐小畑（おばた）　胖（ゆたか）　☎27-2236

小原いきいき直売所　11月末まで毎日10:00～15:00営業！
（悪天候により休業あり）
新鮮野菜や山野草、手芸品なども取り揃えています。
●場所　小原材木岩公園内
㊐小原いきいき直売所　☎29－2760

青っ葉市直売所
月１回の「サービスデー」（定期市）を開催中！
各店とも月初めの販売日に開催します。お買い上げ金額にかかわらず、お好きな新鮮野菜１点をサービス！
①ポーチパーク内　毎週水・土曜日9:00～12:00
②本郷店（旧国道113号角田街道踏切そば）
毎週水曜日9:00～12:00
③いきいきプラザ　毎週土曜日9:00～12:00
※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。
㊐佐藤（さとう）よし子　☎25-8860

軽トラ市　毎週金曜日9:00～12:00
●場所　すまｉるひろば
㊐四竈（しかま）　☎29-2451、山田（やまだ）　☎26-1345

小十郎の郷
～農産物生産者募集中～
9:00～18:00　年末年始を除いて毎日営業
５月９日（土）・10日（日）、毎年好評のグリーンフェアを開催!!　家庭菜園用に野菜や花の苗はいかがですか？
小十郎の郷では、新鮮野菜はもちろん、白石温麺、味噌、醤油、卵、シュークリーム、カスタードフォンデュ、ゆべし、まんじゅう、ヨーグルト、アイスなど多数取り揃えています！
●場所　JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内
（福岡長袋字八斗蒔）
㊐小十郎の郷　☎22-0881
http://www.kojuro-sato.com

馬牛沼産直センター　毎週火・木・土・日曜日9:00～17:00
野菜の種を取り扱っています！
●場所　国道４号沿い馬牛沼付近
㊐馬牛沼産直センター　☎25-0520
bagyunuma@yahoo.co.jp

※しろいし産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています（直売所により品ぞろえは異なります）。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

バーバ工愛市（クラブいち）

㊐JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市　☎25-3531

今月のオススメは旬の野菜のほか、生花、野菜・花の苗、惣菜、おこわ弁当、漬物、笹巻きなどです。
①旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい（バーバ工愛市のオレンジ色のぼり旗が目印です！）
毎週水曜日　9:00～12:00
②JAみやぎ仙南福岡支店構内店（旧あぐりハウス白石）
毎週土曜日　9:00～12:00

伝統食「笹巻き」はいかがですか？

笹巻きは白石に伝わる伝統食で、三角に折った青笹にもち米を包み、茹（ゆ）でた後、食べる分の葉を外して、砂糖と塩少々を混ぜたきな粉をつけて食べます。
バーバ工愛市では、この白石伝統の「笹巻き」を５個入450円で販売していますので、この機会にぜひ、ご賞味ください。

応募方法　１人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292　白石市大手町１-１白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Ｅメールでも応募できます。（koho@city.shiroishi.miyagi.jp）

市民文芸

歌壇

岩崎　聰之介　選

わが身にも足腰立たぬ日が来よう初老のをとこ老婆を支ふ　阿部はぎの
亡き義父（ぎふ）の煮しまったないといふ声をどこからかふと厨に聞きぬ　寺崎　悦子
みちすがら人に出会えど名が出でず呼び合うまでに時の間要す　門脇　貞造
さまざまに心萎（な）えさすニュースあり老残の日日寂しく思う　佐藤喜和子
床の中弱りゆく身のわびしさをおさえきれずに日没となる　荒木喜代子
八十路なり曾孫生まれたる喜びに我を忘れて家事にいそしむ　菅野ちさよ
久方に遠き同胞と再会し夜明け気付かず語らい合えり　八巻　渡
第一第二の故郷恋し第三の施設に在りて卒寿迎うる　山田　濱
残雪を踏みしめて行き渓流の岩魚（いわな）狙いて釣り糸を垂る　別当内信夫
かん高き声交わしつつ北帰行（ほっきこう）白鳥の群れ一直線に　末吉アツ子

評　一首目、初老とは息子ほどの人だろう。作者の老いの意識が感じられる歌で、三句切れの構成もいい。
二首目、お煮しめを介して、また歌によって、亡き父上にお会いできたのである。
三首目、「時の間」は、ちょっとの間というところか。よくありそうな場面だ。

俳壇

山家　弘子　選

半世紀近し母の忌（き）藪椿　佐藤　孝子
春疾風（はやかぜ）木立ちの雪をふり落とす　跡部　祐子
原発禍無住の街に朧月　沼田　営火
蠟梅（ろうばい）の枝より風の新しく　服部　忠孝
暮れきらぬ西に三日月朧なる　門脇　貞造
廃校となるべき校舎卒業す　岩澤　伍峯
大空に花の舞ふごと牡丹雪　高子うふん
わが植えし杉の花粉の春きたる　制野　リエ
春風や大竹やぶを渡る音　別当内信夫
庭前に客を迎へる福寿草　末吉アツ子

評　一句目、もうすぐ母の五十回忌。子どものころに亡くなった。母は決して幸せだったとは言えなかったけれど、周囲に振り回されずに、凛と生きた人だったと思う。藪に咲く素朴で美しい椿のように。
二句目、春の雪がどっさり降った。雪の重みで撓（たわ）んでいる木々もある。その木々の雪が突風に振り落とされる様を描いた秀句。
三句目、原発事故で人の住めなくなったふるさと。それでも春が来ればさまざまな花が咲き鳥が囀（さえず）り蝶が舞い、自然は少しも変わらない。朧月にぼんやり見える街は幻想的で誠に美しい。それにつけても人間の尽きない欲望と愚かさに暗澹（あんたん）とした思いが伝わってくる。

柳壇

四竈　英夫　選

順風のときは忘れている貧苦　草野　清
凍てつく夜遠く聞こえる救急車　門脇　貞造
青空に恥じない日々を誓います　安藤　聡
正直は心大きい美しさ　佐藤とも子
初物は友から届くふきのとう　遠藤　舞
招かざる客に黄砂とスギ花粉　高子うふん
ウインドー映る我が身に歳を知り　大庭美智子
前進の向こうに希望光見え　村上　照夫
テレビ好き同じ場所から離れない　木須　律子
ゲレンデに感謝の祈り春彼岸　樋口　浄

評　一句目、物事が順調に進んでいる時は苦しい事も忘れがち。しかし、思わぬことでつまずくことも。「治にいて乱を忘れず」。
二句目、凍てつくような寒い夜。遠く聞こえる救急車。病気なのか事故なのか。無事を祈るとともに、関係者のご苦労に頭が下がる。
三句目、人は騙せても、自分のこころは騙せない。ましてや天はすべてをお見通し。「天網恢恢（かいかい）疎（そ）にして漏らさず」とか。

風間市長の 風のささやき
「蔵王のお山」

「赤いお屋根に蔵王の山が…♪」は幼稚園の園歌、「蔵王の峰を窓に仰ぎ…♪」は小学校の校歌。「春立ちかえる蔵王峰の…♪」そしてこれが中学校の校歌の一節です。幼稚園などで歌われるほど白石市と蔵王連峰は切っても切り離せない関係であり、霊峰であり、母なる山でもあります。空気が澄み切った晴天の日に見える蔵王連峰は、本当に美しくてうっとりしてしまいます。特に残雪がある時の蔵王連峰には目を奪われます。
蔵王連峰は奥羽山脈の一部で、宮城県南部と山形県南部の県境に位置する連峰です。古くからの名は刈田嶺（かったみね、かったね、かりだのみね）、不忘山（わすれずやま）と呼ばれていました。
蔵王の名称は、白鳳８（６７９）年、大和の国・吉野山から修験道の開祖である役小角（えんのおづの）が、蔵王権現（ごんげん）を現在の不忘山に奉還し、周辺の奥羽山脈を修験道の修行の場としての「蔵王山」と称したことに由来します。この蔵王連峰には数多くの名勝地が点在していますが、観光のハイライトとして、火口湖である御釜が有名です。
３月末、柴田町の「しばた千桜橋」の開通式に参列した時、その橋の上から雪をいただく霊峰蔵王を望むと、不忘山から刈田岳や馬の背まで綺麗に見え、白石から見える蔵王とはまた違った趣（おもむき）のある蔵王連峰の姿でした。白石から見える蔵王も素敵（すてき）ですが、何事もさまざまな方向から見て、考えなさいという自然からの教えなのかもしれません。
４月13日、仙台管区気象台が蔵王山の火口周辺警報を出しました。気象台は、今後、蔵王山で小規模な噴火が発生する可能性があるとし、御釜周辺からおおむね１・２㎞の立ち入りが制限されました。参考までに御釜周辺から白石スキー場までの直線距離は約９・６㎞、市役所までは約21㎞です。
自然に生かされている私たち。雄大な自然とうまく付き合っていくことは、永遠のテーマかもしれません。今後も国や県、関係機関と連携し防災対策を講じるとともに、市民の皆さんや本市を訪れてくださる方々の安心につながるよう、さらに十分な情報発信に努めます。
本年は、大坂夏の陣から４００年。白石城開門20周年という節目の年です。さまざまな催しにたくさんの方々が訪れてくださることを期待するとともに、白石が持つ歴史や文化を体感され、市民と数多くの交流をして欲しいと願っています。